

2019年度

「国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習」 「鉄骨鉄筋コンクリート造耐震改修技術者講習」開催のご案内

主催：国土交通大臣登録耐震診断資格者講習実施機関／一般財団法人日本建築防災協会

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」（以下「耐震改修促進法」）により、耐震診断結果の報告が義務付けられた建築物の耐震診断は、「国土交通大臣登録耐震診断資格者講習」を受講修了した耐震診断資格者でなければできないこととされています。

住宅・建築物の耐震化は引き続き重要な政策課題となっています。「要緊急安全確認大規模建築物」については、耐震診断が進められ順次その結果が公表されていますが、避難路沿道建築物や防災拠点建築物については、今後、引き続き、地方公共団体における指定と耐震診断の促進が図られることとなっています。また耐震改修についてもこれにより、さらに進むことが期待されます。未受講の建築士の方は、この機会に是非ご受講下さい。

※当講習を受講修了した鉄骨鉄筋コンクリート造の耐震診断資格者は、平成30年より新たに義務付けられたブロック塀等の耐震診断も行うことができます。

■国土交通大臣登録耐震診断資格者講習並びに耐震改修技術者講習の開催

（一財）日本建築防災協会（以下「本協会」）は、「国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習」（以下「診断講習」）を実施するとともに、耐震診断実施後に建築物の耐震性を向上させるために実施する耐震改修を的確に行うために、耐震改修の考え方及び技術を習得するための「鉄骨鉄筋コンクリート造耐震改修技術者講習」（以下「改修講習」）を合わせて2日間で開催いたします。診断講習及び改修講習の受講修了者には、それぞれ「講習修了証明書」を交付いたします。

「建築士会 CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には、自動的に建築 CPD 情報提供制度認定講座（1日目は6単位（科目免除受講者は3単位）、2日目は5単位（いずれも予定））の単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士登録番号を正確に記入してください。また、改修講習は、（一社）日本建築構造技術者協会の JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。JSCA の HP (<http://www.jsca.or.jp/>) の会員ページ内お知らせを参照して下さい。

国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習（1日目）

1. 開催地・期日・会場・募集人数

開催地	期 日	会 場	募集人数
東 京	2019年8月22日（木）	J A 共済ビルカンファレンスホール 千代田区平河町 2-7-9	300人

2. 講習科目及び時間割（耐震改修促進法施行規則第10条第三号による。）

講 習 科 目	講習時間（単位：時間）	時 間 割
（開会・説明）	—	9:30～9:40
建築物の耐震診断総論	1.0	9:40～10:40
鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物の耐震診断の方法	3.0	10:50～12:00、12:50～14:40
例題演習	2.0	14:50～16:50

3. 受講資格（耐震改修促進法施行規則第8条第1項第一号による。）

一級建築士、二級建築士

4. 受講料（テキスト代別）

19,440円（科目免除受講 16,200円）（税込）

※構造設計一級建築士は、希望により「建築物の耐震診断総論」及び「例題演習」の科目が受講免除となります。

※既納の受講料は、当方都合の場合を除き、受講票送付後についてはご返金いたしません。

鉄骨鉄筋コンクリート造耐震改修技術者講習（2日目）

1. 開催地・期日・会場・募集人数

開催地	期 日	会 場（※診断講習（1日目）と同会場）	募集人数
東 京	2019年8月23日（金）	J A共済ビルカンファレンスホール 千代田区平河町2-7-9	300人

2. 講習科目及び時間割

講 習 科 目	講習時間（時間）	時 間 割
（開会）	—	9:45～ 9:50
既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針の解説	2. 0	9:50～12:00（10分間休憩含む。）
各構造部材の補強計算例及び例題による適用例の解説	2. 5	13:00～15:40（10分間休憩含む。）

3. 受講資格

一級建築士、二級建築士

4. 受講料（テキスト代別）

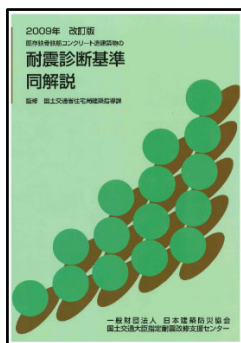
9,720円（税込） ※既納の受講料は、当方都合の場合を除き、受講票送付後についてはご返金いたしません。

後援（予定）

国土交通省、日本建築行政会議、（一社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（一社）日本建設業連合会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）全国建設業協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、建築防災関係地域法人

5. テキスト及びテキスト代



SRC-1



SRC-2



SRC-3

「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」（3分冊（以下のSRC-1、SRC-2及びSRC-3））（平成25年6月1日発行 2009年改訂版初版第3刷）16,458円（税込）

※ただし、1日目の登録耐震診断資格者講習のみの受講でSRC-2が不要の場合のテキスト代 12,343円（税込）

SRC-1：2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説

SRC-2：2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針・同解説

SRC-3：2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針適用の手引

使用テキスト	講習名
SRC-1、SRC-3	国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習
SRC-2、SRC-3	鉄骨鉄筋コンクリート造耐震改修技術者講習

※テキストをお申込みの方には、講習当日、会場受付にてお渡しいたします。

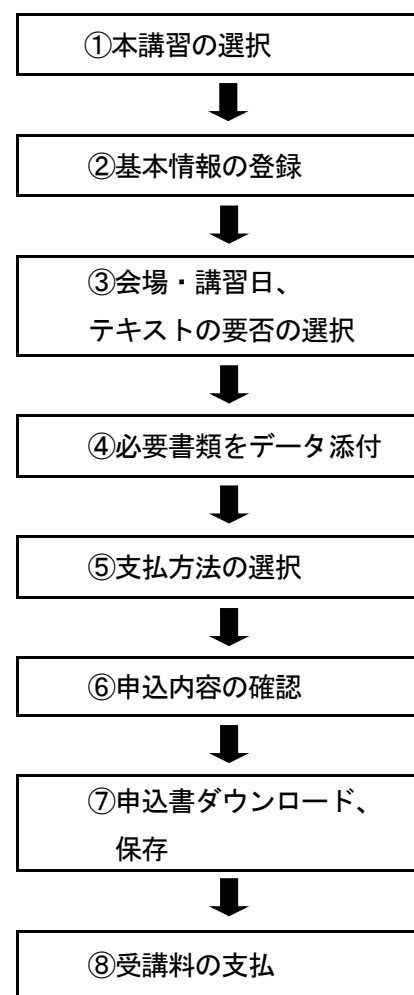
事前にテキストの送付は行っておりませんので、ご了承ください。

テキスト購入希望者で、講習を欠席された方には、後日テキストを送付いたします。

6. 申込み方法

本協会ホームページ（講習・検定 <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/>）へアクセスし①～⑧の手順でお申込みください。

申込み手順について



① 本講習の選択

本協会ホームページの講習・検定画面より、本講習を選択し、個人情報保護に同意いただきお申込みください。

講習・検定画面⇒講習・検定申し込み⇒「登録耐震診断資格者講習・耐震改修技術者講習」を選択

※今後、本協会の他の「講習」を申込される場合も基本情報の登録時に発行されるIDとパスワードでログインすれば②を省略できます。

（※初回の申込みの場合は、ID、パスワードは未入力で、「個人情報保護規定に同意し、講習を申し込む」を押し、ご登録ください。）

② 基本情報の登録

氏名、生年月日等の基本情報を入力してください。

- ・脱帽上半身で6ヶ月以内に撮影した、容量が20MB以内のJPEG形式画像データを添付してください。
- ・メールアドレスは、受講票送付時に利用しますので、受取可能なパソコンのアドレスをご記入ください。

③ 会場・講習日、テキストの要否の選択

- ・会場・講習日、テキストの要否の選択をしてください。
- ・構造設計一級建築士で、科目免除受講をご希望の方は、選択の際「構造設計一級建築士交付番号」をご記入ください。
- ・ご入金金額の確認をしてください。

④ 建築士免許証等・本人確認書類をデータファイルで添付

- ・建築士免許証または建築士免許証明書・本人確認書類は、PDF又はJPG形式でデータを添付してください。
- ・科目免除受講をご希望の方は、構造設計一級建築士証をPDF又はJPG形式でデータを添付してください。

⑤ 支払方法の選択

受講料についての支払い方法を選択してください。

支払方法は、「コンビニ払い」又は「Pay-easy払い」になります。※振込手数料は不要です。

⑥ 申込内容の確認

表示された申込み内容を確認の上、記載内容に虚偽がない旨、確認欄にチェックを入れ、**上記内容で申込み**を押ししてください。

⑦ 受講申込書をダウンロード、保存

Web画面「5.受講申込み受付内容確認」ページの最下の**受講申込書をダウンロードする**を押し、申込内容を確認し、保存してください。

⑧ 受講料の支払

⑤で選択した支払方法にてお支払いください。

※Web申込後、なるべく早くお振込ください。なお、入金を確認されませんと、講習申込は完了となりません。

※支払手続き案内について「system@p01.mul-pay.com」のアドレスよりメールが届きます。

※請求書での対応は、一切行っておりませんのでご了承ください。

※インターネットでお申込完了後、「決済依頼完了のお知らせ」と「講習申込システム受講申込受付完了のお知らせ」のメールが届きます。

※受講審査完了後、講習開催1週間前までに、「kadmin@kenbokyo.jp」のアドレスより「受講票」を送付いたします。メールの本文が受講票となります。受講票を印刷し、講習当日にご持参ください。

※迷惑メール対策等を行っている場合には、「system@p01.mul-pay.com」と「kadmin@kenbokyo.jp」からのメール受信が可能な設定に変更してください。

7. 申込みに必要な書類（※インターネット申込時、添付ファイルでご提出いただきます。）

診断講習	改修講習	申込みに必要な書類	
		診断講習及び改修講習を両日受講される場合は、申込みに必要な書類①～③の提出は1枚で結構です。 ①はJPG形式、②～④はPDF又はJPG形式でデータをご準備ください。	
○	○	①	写真（脱帽上半身で6ヶ月以内に撮影した、容量が20MB以内のJPEG形式画像データ）
○	○	②	建築士免許証または建築士免許証明書の写し
○	○	③	本人確認の書類で、次のうち何れかの書類の写し ・運転免許証（各都道府県公安委員会発行のもの（国際運転免許証は除く）） ・日本国パスポート ・住民基本台帳（顔写真が記載されているもの） ・マイナンバーカード（ナンバーは隠してください。） ・外国人登録証明書（在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの） ・健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書（住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの）
○※	—	④	構造設計一級建築士証の写し ※科目免除受講の場合のみ

8. 受付期間

2019年4月2日（火）9：30 ～ 8月12日（月）の17：00まで

ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

9. その他

・構造設計一級建築士で、申込み時に全科目受講（受講料19,440円）を選択された方が、受講票送付後、科目免除受講（受講料16,200円）への変更を希望された場合、差額の返金はいたしません。

・「講習修了証明書」は、それぞれの講習を全科目（科目免除受講を除く。）修了された方へ、講習終了後3週間程度で簡易書留にて郵送いたします。

（各講習科目、30分以上の遅刻・早退があった場合は、講習修了証明書は発行出来ません。）

・受講申込書の記載事項または申込に必要な書類に虚偽があった場合には、講習修了証明書は交付いたしません。また交付後あつては、講習修了証明書は無効となります。

10. 送付先・問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F

一般財団法人日本建築防災協会 耐震講習係 TEL 03-5512-6451/FAX 03-5512-6455

E-mail: koushuu@kenchiku-bosai.or.jp

※Web接続環境に無い方は、本協会 企画部 耐震講習係まで電話にてお問合せください。